

## 2015年度 東海支部 YFE 子供いもの教室 終了報告

YFE 恒例の子供いもの教室を、9月20日(日)に、浜松科学館(静岡県浜松市)で開催した。今年度は浜松科学館から多大なご協力をいただき、科学館のホームページと広報誌、浜松市の広報誌を利用して告知を行った。最終的に68組のお子様と保護者の方に参加いただいた。



当日は上下枠タイプとしてYFEのキャラクター(男の子と女の子)のレリーフと豊川市のゆるキャラ(いなりん)のペーパーウェイト、下枠のみタイプとしていなりんのキーホルダーの型を準備し、参加者には3種類の中から1つを造型していただいた。造型の工程を参加者の皆さんに体験していただき、注湯、バラしといった危険が伴う作業はスタッフが行った。



小学校高学年以上の子供たちは難易度が少し高い上下枠タイプ、低学年以下の子供たちは下枠のみタイプにチャレンジする傾向が見られたが、低学年でも上下枠タイプにチャレンジし、立派に鋳型を完成させる参加者も見られた。子供たちは注湯、バラし、仕上げといった工程を興味深々に覗き込み、出来上がった自分だけの鋳物を手にしたときには満面の笑みを浮かべていた。工程の中で造型の次に人気があったのは注湯工程で、溶解温度や材料組成に関する問いかけも多かった。



アンケートの結果、「鋳物のことが分かるようになった」、「また鋳物づくりをしたい」との回答は98%となり、高い値が得ることができた。今後も、一般の方々にもものづくりの楽しさ、鋳物づくりの素晴らしさを体験していただける行事を開催して、鋳造への関心を高める取り組みをしていく。

最後になりましたが、今回の子供いもの教室にご参加いただいた皆様、運営にあたり多大なご協力をいただきました浜松科学館、当日お手伝いをしていただきました三重大学、岐阜大学の学生の皆様に厚くお礼申し上げます。

(新東工業株式会社 青木知裕)